

科目番号	科目名	配当年次	授業形態	単位	担当教員
M304	福祉と産業	3年	講義	2	笹川陽子
授業概要 社会経済状況の変化にともなう公的供給の限界により、1980年代以降医療・福祉分野においても規制緩和・撤廃が行われている。少子高齢化の進行や人々の消費行動の多様化に伴い、企業は従来の事業戦略から新たな事業戦略への転換が求められている。とくに、医療・福祉分野においては、市場の拡大とともに中小企業から大企業に至るまで、この領域への参入を活性化させている。独自開発による新規事業をはじめ、業務・資本提携や M&A など、企業は潜在需要の喚起とその拡大を図っている。とくに近年、ロボットや AI の研究開発が進展し、生産年齢人口の減少を背景に医療・福祉分野でもこれらの導入あるいは導入の検討を模索している。ここでは企業の事業戦略の転換の背景とどのような取り組みを行っているかを考察する。					
到達目標(学習の成果) 福祉の概念と日本の福祉政策の動向を踏まえながら、企業が医療・福祉分野へ参入を活性化している背景を学ぶ。また、日本の福祉改革の一環として行われた規制の緩和・撤廃を契機に、近年企業の異業種事業への展開が著しい。そこで日本の代表的な企業がこれらの分野でどのような取り組み(事業展開)を行っているかを考察することで、新たな産業の創出や産業構造の変化へとつながっていることを考えることができるようになる。(DP2)					
授業計画					
回	表題	学修内容			
1	福祉とは	慈善から福祉への変遷を概観しながら、福祉(狭義と広義)の概念について学ぶ。			
2	福祉に対する考え方の変化	ノーマライゼーション、バリアフリー、ユニバーサル・デザインについて学ぶ。			
3	福祉政策の変遷と規制	日本の福祉政策の動向を踏まえながら、民間企業の参入を阻む規制について学びながら、近年における様々な規制緩和について考察する。			
4	医療・福祉における企業参入の背景	1990年代以降の民間企業の参入の活性化の背景について学ぶ。			
5	ロボット・AIの導入について	近年、労働集約型産業である医療・福祉分野におけるロボットや AI の導入について考察する。			
6	介護保険制度の創設	公的介護保険制度の概要と従来の措置制度との比較について学ぶ。			
7	介護保険導入の背景	福祉による措置制度から公的介護保険制度への転換の背景について学ぶ。さらに、介護保険受給者に対する尊厳と人権について考察する。			
8	総合家電産業からの参入	パナソニックグループにおけるユニバーサル・デザインと医療・福祉事業への参入と現状(ロボット・AIの研究開発を含む)について概観する。			
9	自動車産業からの参入	トヨタグループにおける医療・福祉事業への参入と現状について学ぶ。最近の最近のロボット・AIの開発研究について概観する。			
10	住宅産業からの参入	木下工務店、ミサワホーム、大和ハウスなど医療・福祉事業への参入と現状について学ぶ。(住宅メーカーによる高齢者支援事業の拡大について)			
11	光学精密機器産業からの参入	オリンパス、富士フイルム、タニタの医療・健康産業への参入と現状(高度医療機器の研究開発について)を学ぶ。			
12	教育産業からの参入	ベネッセ、公文における医療・福祉事業への参入と現状について学ぶ。			
13	セキュリティ産業からの参入	セコムグループにおける医療・福祉事業への参入と現状について学ぶ。			
14	旅行、外食産業、教育機関からの参入	民間企業や教育機関の生きがい(生涯学習)事業への参入と現状について学ぶ。			
15	運輸・流通産業からの参入	JR 東日本、京王電鉄の子育て支援・高齢者支援事業、セブン&アイの生活支援サービスへの参入と現状について学ぶ。			

準備学修(授業外の自己学修)

復習および試験対策として講義内容を文章にすること(添削後に返却)。

成績評価の方法・基準(%表記)

平常点(出席・授業態度)(10%) および期末試験(90%)

観点	S	A	B	C
福祉に対する考え方の変化についての理解	完全に理解している	ほぼ完全に理解している	十分に理解している	一定水準で理解している
社会経済の変化と福祉政策の動向についての理解	完全に理解している	ほぼ完全に理解している	十分に理解している	一定水準で理解している
産業構造の変化と民間企業の新規参入についての理解	完全に理解している	ほぼ完全に理解している	十分に理解している	一定水準で理解している

教科書

特に定めない

参考書等

特に定めない

履修上の注意・学修支援

- 1 教科書を定めないので、毎回出席してノートをとること。
- 2 授業開始後に、前回授業の内容を質問するので復習すること。
- 3 企業の事例についてはパソコンを利用する。